**金銭消費貸借契約書**

貸主　株式会社○○○○（以下、「甲」という。）、借主　○○○○株式会社（以下、「乙」という。）、乙の連帯保証人○○○○（以下、「丙」という。）は、次のとおり、金銭消費貸借契約及び連帯保証契約を締結する。

（貸借）

第１条　本日、甲は乙に対し、金○○○○円を貸し渡し、乙はこれを受け取り借用した。

（弁済方法）

第２条　乙は、元金を、○○年○○月○○日から○○年○○月○○日まで、毎月○○日までに金○○○○円ずつ（但し、最終回のみ金○○○○円）、合計○○回の分割払いにて、甲の指定する銀行口座に振込送金して弁済する。

（利息）

第３条　元金には年○○％の割合による利息を付するものとし、乙は、前条の各元金返済と同時に毎月既経過分について支払う。

（遅延損害金）

第４条　乙は、本契約に基づく債務の履行を遅滞したときは遅滞の日の翌日から完済まで、残元金に対する年○○％の割合による遅延損害金を支払う。

（期限の利益喪失）

第５条　乙は、次の各号の一に該当する事由が発生した場合、甲から何らの通知催告を要せず直ちに期限の利益を失い即時残債務を弁済する。

①乙が分割金または利息の支払いを○○回以上怠ったとき

　　　　②乙につき、破産、民事再生手続き開始、会社更生手続き開始等の申立がなさ

　　　　　れたとき

　　　　③乙が他の債務につき、差押え、仮差押えを受けたとき

　　　　④そのほか乙の信用状態が悪化したと判断される事実があったとき

（連帯保証人）

1. 丙は、本契約に基づき乙が負う一切の債務について保証し、乙と連帯して支払

　　　　　う。

（協議解決）

1. 本契約に定めのない事項又は解釈に疑義を生じた事項については、甲乙誠意を

　　　　　もって協議の上解決する。

（合意管轄）

1. 甲及び乙は、本契約に関する一切の裁判上の紛争については、○○地方裁判所

　　　　　を専属的合意管轄とする。

以上の合意を証するため、本契約書１通を各当事者が記名押印して作成し、甲が原本を、乙及び丙が写し各１通を保管する。

○○年○○月○○日

（甲）

　　　　　　　　　　　住所　　　　○○市○○区○○町○○丁目○○番○○号

　　　　　　　　　　　会社名　　　株式会社○○○○

　　　　　　　　　　　代表取締役　○○○○　　印

（乙）

　　住所　　　　○○市○○区○○町○○丁目○○番○○号

　　　　　　　　　　　会社名　　　○○○○株式会社

　　　　　　　　　　　代表取締役　○○○○　　印

　　　　　（丙）

　　　　　　　　　　　住所　　　　○○市○○区○○町○○丁目○○番○○号

　　　　　　　　　　　氏名　　　　○○○○　　印